

丹波地域ビジョン委員会情報誌



うりぼうニュース

第25号
平成27年3月発行

「うりぼうニュース」の「うりぼう」とは、「イノシシの子ども」のことで、丹波地域がイメージでき、これからの成長を願えるようにと命名しています。

発行：丹波地域ビジョン委員会 〒669-3309 丹波市柏原町柏原688 TEL(0795)72-0500(内217) FAX(0795)72-3013

平成
26
年度

丹波の森夢会議開催!!

テーマは「つながろう！たんば」



3月7日(土)丹波市柏原町の丹波の森公苑において「平成26年度丹波の森夢会議」を開催しました。今年のテーマは「つながろう！たんば」。

午前中の第1部はビジョン委員が集合し、委員同士の交流を深めました。午後の第2部は、新たな「つながり」、意外な「つながり」、大きな「つながり」などを求めて、ビジョン委員をはじめ地域で活動されている団体や住民の方々など約120名の参加のもと、ビジョン委員会各グループの取組発表や、参加者全員での全体交流を行い、たくさんの「つながり」を生み出すことができました。

なお、当日の様子は丹波県民局のホームページでも紹介しています。



各実践活動グループの

グループたんばなう

前期の活動を継続してスタートした第7期は、販売方法や開発する商品ごとに7つのチームに分かれ、各リーダーのもとみんなが責任を持って活動することとしました。

第6期で商品開発されたゆず胡椒を、長野県のイベントで販売したところすぐに完売となり、十分な手応えをつかめました。

また昨年引き続き丹波市商工会青年部主催の「丹波 GOGO フェスタ 2014」に出店し、工夫して作ったワンプレートランチも完売し、昨年よりも少し手応えのある結果となりましたので、より収益が高まっていくことを目指した後期の活動へと繋いでいきたいと考えています。



ワンプレートランチ



竹林伐採作業参加者

里山deふれあいグループ

里山の暮らしや森林を取り巻く活動の気運が最近高まってきている中で、まずは、グループ員が里山を体験し、知識を高めることから始めようと篠山市、丹波市の中から各一ヶ所活動するフィールドを選び、里山の整備（下刈り、竹林伐採、竹のチップ化、採取利用）、地域住民との意見交換、樹木観察などの体験学習を行いました。二か所とも充実した活動体験ができ、参加者一同、大満足の様子でした。この体験と前期の活動において、大山地区で実施したイベントの経験を活かし、今春も4月12日に、地域と都市住民が里山でふれあいのできるイベントを計画し、少しでも多くの方々に丹波地域の魅力を感じてもらえるようにグループ一同、頑張っています。

たんば菜響グルメグループ

「たんば菜響グルメ」グループでは、大きくふたつの柱で活動しています。

ひとつ目の柱である「有機野菜の栽培とその普及活動」では、「丹波の里塾」として、有機野菜の栽培技術を教える農業塾を開催しています。自分達で栽培した有機野菜を使った料理を楽しむ収穫祭も開催し、有機野菜の美味しさを肌で感じてもらい、普及に努めています。ふたつ目の柱「丹波の農産物を使った献立作成と販売」では「丹波の食材で調理試食会」を開催し、独自のレシピ作りをしてきました。これをもとに、2年目にはイベントなどで、販売して行きたいと思っています。



秋野菜の管理作業

高齢者の生きがづくりグループ



いきいき健康講演会の様子

グループ会議で議論を重ね、高齢者の健康づくりのための「いきいき健康講演会」の開催、年々減少する老人クラブの実態と高齢者の意識調査、高齢者と若者の交流、の3つの柱で活動することを決定しました。まず、今年度は2月22日に信州大学大学院の能勢博教授を迎え、「いきいき健康講演会」を開催しました。予想をはるかに超える150名の参加があり、高齢者の健康に対する意識の高さに驚いたところです。現在、老人クラブの実態調査のためのアンケートも回収を進めているところで、高齢者の意識も確認しながら高齢者の生きがづくりに求められている活動を行っていききたいと思っています。

活動を紹介します

青少年グループきずな

「青少年グループきずな」では、不登校、ひきこもりを地域で支えるネットワークづくりをすすめる活動を行っています。

11月 「不登校の子どもと向き合う」講演会・相談会

12月 第3回ひきこもり支援講演会

1月 兵庫ひきこもり相談支援センター丹波ランチ運営事業

「今日はみんなが主役 小さな声を大きな声に」

などの活動に協力しました。

今後も、不登校、ひきこもりの当事者や家族の要望に応えられるようなネットワークづくりをしながら、関係機関と連携して取組を進めていきます。



雲南市での活動の様子

グループ夢ジョッキー

9月25日、10月2日に氷上西高校にて2年生を対象にキャリア教育支援を目的とした出張授業を行い、アンケートでは大多数の生徒さんから『また来てほしい』と言ってもらう事ができました。10月5日には島根県雲南市で行われたキャリア教育プログラムにも参加。そして、その内容を基に学生や若者に配布する冊子を作成中です。今後はこの実績と内容を基に様々な場所で若者に生き方の多様性を伝える活動をしていきたいと考えています。

グループさるが出た!!

お呼びがなければこちらから…

「待っていないでこちらから仕掛けよう」ということで、11月30日(日)ゆめタウン氷上店の広場をお借りして啓発活動を行いました。店内では、スクリーンを使って「火のないところから火が出た」の紙芝居を行い、屋外の広場ではトラッキング現象の実演を行いました。この実演では、若者が興味を持って見てくれ、火花は散りませんでした。トラッキングの恐ろしさは伝わったと思います。各自治会からの依頼により数回実践活動を行いました。今回のように、積極的に出向いていくのも良かったと思います。

今後さらに新しい紙芝居を作成し、どんどん出向いていきたいと委員全員頑張っています。



ゆめタウンでの啓発活動



自治会での啓発活動

男女共同参画グループ

男女共同参画グループでは、10月26日に篠山市川阪地区の人権学習会、丹波市では11月16日に青垣町中佐治地区の人権学習会において、さるが出た!!グループと合同で紙芝居を上演しました。12月6日には、柏原町南多田地区の男女共同参画学習会でも紙芝居を上演し、地域での啓発活動に努めています。また、11月12日には新しい紙芝居の題材を検討するため、県立男女共同参画センターの視察研修も行いました。今後は、グループメンバーの勉強会の実施や新しい紙芝居を作成し、地域の人権学習会等での啓発活動をより充実したものにしていきたいと思っています。

丹波地域ビジョン委員会からのお知らせ

平成27年度「丹波の里塾」を開催します

丹波の里塾は、どなたでも参加できる農薬・化学肥料を使わない野菜作りを学ぶ農業塾です。土を耕し、種を撒き、野菜を育て、そして食べる。都会での日常生活から離れ、鳥の声、風の音、目の前に広がる田園風景の中でのんびり、ゆったり、農業体験してみませんか。

- 【定員】 先着 30名
- 【参加費】 1回 1,000円
(7月、11月は1回 1,500円)
- 【実施場所】 丹波市春日町中山地区
- 【申込先】 丹波県民局県民交流室ビジョン課

詳しくは丹波県民局ホームページをご覧ください。
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/tnk11/27satozyuku.html>



| 日程 | 内容 |
|---------------------|--------------------------|
| 4月18日(土) 13:00~ | 開講式 夏野菜準備と種まき |
| 5月16日(土) 13:00~ | 夏野菜の苗の定植 |
| 6月20日(土) 13:00~ | 丹波黒大豆の種まき |
| 7月18日(土) 10:00~ | 収穫祭 (収穫野菜の料理で交流会) |
| 9月19日(土) 13:00~ | 冬野菜の種まきと苗の定植 |
| 11月21日(土) 10:00~ | 収穫祭・閉講式 (収穫野菜の料理で交流会) |

ビジョン委員会グループによる 紙芝居等の啓発活動を実施しています。

無料

お気軽にお問い合わせください。



◆グループさるが出た!!
 防災・防犯に関する紙芝居や装置を使った発火(トラッキング現象)の実演を出前します。



◆男女共同参画グループ
 「男女で支えあう地域づくり」を考える紙芝居を出前します。

丹波地域ビジョン委員会 フェイスブックページをはじめました!

フェイスブック 丹波地域ビジョン委員会

<https://www.facebook.com/tanbavision>

各グループの多彩な取組や情報を発信していきます。たくさん「いいね!」をお願いします。



●丹波地域ビジョンについては、丹波県民局ホームページをご覧ください。

URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/area/tanba/vision.html>

丹波地域ビジョン委員会事務局 兵庫県丹波県民局県民交流室ビジョン課
 〒669-3309 丹波市柏原町柏原 688
 TEL 0795-72-0500 (内線 217) FAX 0795-72-3013

